



Mitoyo

想いのピースが、看護のハート。



三豊総合病院 看護部案内

MITOYO GENERAL HOSPITAL NURSING DEPARTMENT

看護はライブ!

理念 三つの豊かな看護の実践

三豊総合病院では、患者さんの段階に応じた看護を提供し、それぞれの看護師が看護をつないで地域住民を支えています。一人ひとりの患者さんに合わせ、「その人らしく生きること」をサポートしています。

身体の状態を看ながら暮らしを支える

身体(からだ・こころ)の状態を

相手を思いやる

地域での暮らしを支える

1 見る力
生きること

2 心
人間らしく生きること

3 連携
その人らしく生きること

ストーリー公開中



CREDO 行動指針

- 1 相手の存在を認めた行動をします。**
あらゆる人にまずは、挨拶・会釈・自己紹介をします。患者さんの状態、状況を把握したうえで、考えた実践を行います。
- 2 相手の「反応」をよく見ます。**
患者さんの発している言葉だけでなく、身体的精神的症状も含めて観察、測定します。「反応」は正常、異常、経過として判断し、原因となる「刺激」を考えます。
- 3 相手にわかるように伝えます。**
相手に合わせた言葉で、わかっているかを「反応」から確認しながら話します。相手とは、患者さん、ご家族、学生さん、職員、あらゆる方です。
- 4 組織の一員として責任のある行動をします。**
専門職として、病院職員として、規則や職場のルールを守り、公私の区別のある行動をします。
- 5 自分と周囲の人々の健康を大切にします。**
自分と家族を含めた周囲の人々の健康にも注意を払います。健康で働けることの大切さを感じます。
- 6 専門職として、知識と技術、倫理性を追求します。**
専門職として経験を学びにし、変化する保健・医療・福祉について学び続けます。そして、それぞれの命を価値あるものとして尊重します。

「その人らしさ」を支えるために、肌で感じてつなげる

三つの豊かさを追求

私たちは、自ら考え、学び、行動できる看護師を目指しています。「専門職」としての看護に誇りを持ち、「お互いさま」の風土で、助け合い、働きがいのある職場環境を心がけています。



**1 育児支援
安心**



**2 健康配慮
安全**



**3 勤務体系
充実**

院内保育園や病児保育が完備されており、送り迎えの負担も少なく安心して預けられます。産休・育休に加え、妊婦検診休暇や男性職員の育休取得も推進されています。ライフステージの変化に合わせ、家族で助け合いながら看護を続けられる環境です。

定期的な健康診断やストレスチェックにより、心身の状態を客観的に把握し、不調を早期発見できる体制があります。また、職場には「お互い様」という風土が根付いており、体調が優れない時は無理をせず、周囲と相談し助け合える環境が整っています。

30分単位で調整可能な時短勤務があり、送迎の時間に合わせるなど柔軟な働き方が選べます。小学校入学までは夜勤免除の相談も可能です。土日勤務の調整も含め、個々の生活環境に合わせて相談できるため、無理なく仕事を続けられる仕組みです。

働き続ける 職場づくり



人事課
平尾 真美

理想の看護を追求する看護師を事務の立場から支え、顔を見ればホッとすることを目指します。

私たちは、自らの理想とする看護師像を目指して日々励む皆さんのことを、事務の立場から全力で支えていきたいと考えています。看護の現場では、仕事を通じて嬉しい出来事もある、時には壁にぶつかり、くじけそうになることもあるでしょう。そんな時は、どんなに些細なことでも人事課に遊びに来ようという感覚で相談に応じるようにしています。皆さんが私たちの顔を見た瞬間に、心がふっと軽くなり、ホッと安心できるような温かな存在になればと願っています。当院には、多職種がそれぞれの専門性を存分に活かして最適な医療を提供する「チーム医療」の土壌が根付いており、新人の方を丁寧に支える「プリセプター教育制度」も整っています。また、安心して生活を送れる寮や充実した福利厚生など、皆さんが日々の業務に専念し、長く働き続けられる環境作りにも力を入れています。目標を持ち、理想を追い求める皆さんの心強い伴走者として、これからも一番近くで寄り添い続けたいと考えています。

専門職としての誇りと自信を持ち、患者さんを中心に考えて協働していきたい

私たちの病院は、いろいろなチャレンジを応援する環境が整っています。そのような環境の中で、それぞれに目標を持って看護に取り組み、チーム医療の中で看護の視点から発言や議論ができる専門性の高い人材を育成したいと考えています。看護の価値を伝え、他職種と協働し、患者さんそれぞれに対し最善を考えられる職場づくりを目指しています。専門職としての誇りと自信を持ち、やりがいを持って働き続けること、そして看護が楽しいと感じる瞬間を増やしてもらいたいと思っています。



level I

看護師 大西 千陽
Onishi Chiharu

笑顔と相槌で患者さんの不安を和らげ、先輩に相談しながら信頼される看護師への成長を目指したい

私は、笑顔で接することや丁寧な相槌を心がけ、患者さんが話しやすい雰囲気を作ることを大切にしています。不安を抱える患者さんの思いを引き出すことは、安全・安楽な看護に繋がると考えているからです。整形外科病棟には多数の疾患を持つ方も多いため、知識を深め、患者さんからもスタッフからも信頼される看護師になりたいです。忙しい時こそ一つひとつの行動を丁寧に、周囲への敬意ある態度を忘れず、日々成長していきたいと考えています。当院はディパートナー方式を導入しており、経験豊富な先輩とペアで行動できるため、困った時はすぐに相談できます。2年目を迎える今も悩みは尽きませんが、頼れる先輩のおかげで、毎日安心して看護に向き合うことができている。



level II

看護師 寶田 あい
Takarada Ai

患者さんの小さなサインを見逃さず、多角的視点で信頼関係を築き、安心を届けられる看護師を目指したい

病状や認知症により思いを言葉にできない患者さんは少なくありません。私は、言葉だけでなく表情や仕草などの些細なサインを見落とさないよう心がけ、何気ない会話を通じて信頼関係を築くことを大切にしています。今後は、病態だけでなく生活背景や性格まで含めた多角的なアセスメントを行い、一人ひとりに最適な看護を提供できるようになりたいです。三豊総合病院の魅力は、スタッフ間のコミュニケーションが非常に活発で、お互いに助け合える環境があることです。日々の看護で悩んだ時も、周囲に相談しながら安心して仕事に取り組むことができます。これからも患者さんが「この人なら安心できる」と感じていただけるよう、協力し合う風土の中で日々成長していきたいと考えています。



level III

看護師 中木 智子
Nakaki Tomoko

患者さんの心に寄り添い、笑顔と確かな知識で支え、経験を活かし柔軟に対応できる看護師を目指したい

看護師として20年の経験を重ねる中で、私は患者さんやご家族の不安に寄り添い、相手の立場に立った思いやりのある看護を大切にしてきました。常に笑顔で元気に接することで、少しでも安心を届けたいと考えています。現在は手術室で勤務していますが、日々進歩する医療に対応するため、新しい知識の習得に励む毎日です。患者さんの表情や言葉から想いを汲み取り、一人ひとりの個性に合わせた関わりができることが私の強みです。当院は研修制度や学会参加への補助が手厚く、故郷の地で学び続けられる環境が整っています。福利厚生も充実しており、仕事とプライベートを両立させ、ストレスなく看護を追求できています。これからも観察力と柔軟性を磨き、信頼される看護師であり続けたいです。



level IV

看護師 齋藤 美夏子
Saitou Mikako

患者さんの生き方を尊重した対話と、仲間の強みを活かすチーム作りで信頼される看護師を目指したい

私は患者さんが自分らしく人生を送れるよう、個々の生き方を尊重した看護を大切にしています。患者さんの真の望みを知るために対話を重ね、元の生活に戻れるよう支援することに努めています。私は、仲間の長所を見つけることを心掛けています。互いの強みを理解して協力し合うことで、一つの目標に向かうチームワークが生まれると考えています。今後は、チームのモチベーションを高め、同じ方向に導けるリーダーシップを身につけ、周囲からより信頼される存在へと成長したいです。当院は教育体制が整っており、経験年数に応じて段階的に学べる仕組みがあります。ライフステージに合わせた働き方の選択肢も多いため、無理なく長く看護を続けられる環境も大きな魅力だと感じています。

自ら学び、考え、行動できる看護師になる

新人のあゆみ

ストーリー公開中



新人看護師 小西 星凧
Konishi Seina

多重業務の中でも患者さんと向き合う対話を大切に、手厚い教育体制のもとで信頼される看護師を目指します。

患者さんからの「ありがとう」という言葉と笑顔が、私の原動力です。多重業務研修で学んだ優先順位の判断や、困ったときに先輩へ相談する大切さを実践し、多忙な中でも一人ひとりと向き合う対話を大切にしています。マーガレットシステムのもと、自分のペースで着実に成長でき、先輩方も優しく丁寧に安心できる環境です。知識を深め、自ら考え、より良い看護を提供できる看護師を目指しています。

お互い様の気持ちを持ち助け合いの職場にする



看護師長 山岡 千賀

スタッフとの対話を大切に、仕事の悩みや体調などを素直に話し合える雰囲気作りを心掛けています。育児や介護など様々な生活背景を持つスタッフがいますが、急な勤務変更時も「お互い様」の気持ちで助け合える職場を目指しています。多様な価値観を尊重し、それぞれの強みを伸ばしながら、みんなで補い合える環境を整えることが私の役割です。一人ひとりの意見に真摯に耳を傾け、安心して働ける部署を築き上げていきたいです。



看護師長 大久保 伴子

「明日は我が身」という意識を持ち、どんな事情も誰にでも起こりうることだと理解し合う「お互い様」の職場作りを大切にしています。私自身も師長という役割を担う一スタッフとして、皆が心理的安全性を感じ、いつでも相談しやすい雰囲気作りを常に心掛けています。病棟合併などの変化もありましたが、「一番守るべきものは何か」を共に考え、スタッフの皆さんに助けられながら、状況に合わせたベストな看護を日々追求し続けています。

専門職として「看護師の仕事」を実践する

キャリアラダー教育システム

三豊の教育システムは、看護の「機能」の理解と「実践」を繰り返し、専門職としての「看護」の価値を高めることを目指しています。自らのペースで歩めるように、キャリアラダーによる教育を準備しています。レベルⅠからⅤまで、それぞれのレベルに応じた教育で、あなたの未来を広げていきます。



「その人らしく、生きるを支える。」 地域と連携する仕組みづくり。



三豊総合病院企業団は三豊総合病院、ウェルネスサポートプラザ内健康管理センター、介護老人保健施設「わたつみ苑」からなり、急性期医療と在宅医療、予防・保健、介護・高齢者福祉をつなげています。その中で当院は、地域完結型医療の中核病院という役割を担い、地域の医療機関と連携を取りながら医療を提供しています。

入院前からの関わりで不安を和らげ、
多職種連携で「ここなら安心」を届けたい



入退院サポートセンター

入院時支援看護師として、入院が決まった患者さんへの面談を通じ、既往歴や生活背景、不安などを把握する役割を担っています。限られた時間の中で情報を整理し、適切に病棟へ繋ぐことで、患者さんが安心して治療に臨めるよう多職種と連携した個別支援に挑戦しています。看護を行う上では、長年の経験で培った判断力を大切にしつつ、学生時代や新人の頃に学んだ初心と基礎を忘れない丁寧な関わりを心がけています。当院は職種の垣根が低く、誰もが自ら考え、チームで支え合える環境です。充実した福利厚生もあり、長く看護に向き合いたい方にとって、安心して成長し続けられる職場だと感じています。

看護師とともに活躍するチーム医療スタッフ

介護福祉士



日常生活が困難な高齢者や身体や精神に障害がある人などに対して食事、入浴、排泄などの身体介護を行います。

看護部では、看護師以外に介護福祉士や看護補助者、夜間看護補助業務のエイドアシスタントが働いています。介護福祉士、看護補助者、エイドアシスタントは、看護師同様、病院において大事な役割を果たしているだけでなく、患者さんやその家族からとても感謝される機会が多い仕事です。

看護補助者



看護師が行う医療行為以外の業務のサポートをします。患者さんにとって身近な存在です。

変化する時代の中で、看護は地域へと広がり、その役割もますます多様化しています。多職種と連携しながら、確かな知識と技術、そしてあなたの想いのピースで、看護のハートをつないでください。



西 8 病棟
看護師長 詫間 由美子

急性期で培った判断力と好奇心を強みに、ACPの実践と「明るく楽しい職場づくり」を通じて安心・安全な看護を追求します。

西 8 病棟は消化器内科と感染病床を担い、専門性の高い治療と安心・安全な看護を提供しています。私は、「明るく楽しい職場」こそが患者さんに元気を届け、良い看護師を育てると信じ、活気ある環境づくりを大切にしています。看護師として 27 年、ICU や外科など幅広い現場で培った判断力と、「まずやってみる」という好奇心と行動力が私の強みです。現在は、経験豊富なスタッフの力を活かし、患者さんの価値観や人生観を尊重する ACP (アドバンス・ケア・プランニング) を日常のケアに取り入れる体制づくりに挑戦しています。当院は多様な診療科での経験やキャリアの選択肢が豊富で、自分の可能性を広げられる場所です。これからも、患者さんが自分らしく過ごせる質の高い看護を追求し続けます。



西 3 病棟
主任助産師 三好 直子

人と関わるのが好きな強みを活かし、母子や家族に寄り添う支援を充実させ「ここで産みたい」と思われる病棟を築きたい

西 3 病棟は小児科と産婦人科を担い、お子さんや妊産婦さんの安全と健康を守る役割を果たしています。私は「人と関わるのが好き」という強みを活かし、一人ひとりの個性やニーズに寄り添い、不安を抱える患者さんやご家族の気持ちに耳を傾ける看護を大切にしています。現在は、マザークラスの対面実施や訪問による産後ケアを通じ、お父さんを含めた家族支援の充実にも挑戦中です。「この病院で産みたい」と思ってもらえるよう、より魅力ある職場作りを目指しています。当院は新人時代からのサポート体制が手厚く、医師や他部署のスタッフも優しく丁寧で、困った時に声をかけやすい環境があります。心強い仲間を支えられながら、地域の方が心から安心できる看護をこれからも届けていきたいです。



西 8 病棟
副主任看護師 高橋 健太

多職種との信頼関係を強みに、患者さんはもちろんスタッフも安心できる環境を整え、個々に寄り添ったケアを追求し続けたい

西 8 病棟は現在、予定入院や化学療法に加え、緊急内視鏡や認知症の既往がある方など、幅広い患者さんを受け入れています。多職種で介入し、検査や入院後の流れを丁寧に説明することで、不安のない療養生活を支えられるよう日々カンファレンスを重ね、個々に適したケアを提供しています。私の強みは、多職種との信頼関係を基盤に、現場の困りごとを一人で抱え込まず相談し解決する力です。現在は副主任として、患者さんのみならずスタッフにとっても安心・安全な看護環境を整えることに挑戦しています。当院は行事やサークル活動を通じた職種間の横の繋がりが強く、その関係性が仕事での円滑な連携にも繋がっています。優しい仲間を支えられながら、より良い看護を共に築いていきたいです。



時代とともに、
地域とともに歩む。

オンライン・
インタビュー



さまざまな部署の今を紹介！
未来の自分を想像してみよう

私たちは、看護職をめざす**高校生**と**看護学生**を応援します

三豊総合病院では、地域の高校生や看護学生に対し、受験・進学・就職という自分自身の進路を決めるタイミングに合わせて『看護師の働き方を学ぶ、看護を体験する』ことを通じて、より現実的に、より具体的に考える学習機会を提供しています。

看護部を
伝える会

フェイスブック
で情報発信中!



看護のひよこクラブ

ネットでは体感できない
看護師たちとの会話の場

☑ 高校生対象

春・夏
年2回



参加者の声

ネットで調べて得る知識よりも、新鮮でより身近な意見を得ることができた。

疑問だった所を知ることができた。現職看護師の方と直接話したり、グループワークをしたり、なかなかできないような貴重な体験をすることができ、本当に来て良かった。

実際に看護師さんから、職業内容や看護師になって良かったことや、やりがいについて聞けて看護師になりたい気持ちが強まった。

インターンシップ

多職種との連携の大切さ、
患者さんとの深い関わりを体験

☑ 看護学生対象

年2・3回



参加者の声

普通の実習では見られない救命救急を見学でき、リアルな看護師の働きを見られて良かった。

患者さんのケアはチームで行うことの大切さを
知ることができた(多職種との連携の重要性)。

相手が話してくれる訳ではないが、表情や動きから常に声を掛けながら行っていて、相手が誰であろうと声を掛ける必要性やコミュニケーションの取り方を学習することができた。

基本理念

三豊総合病院は

Medicine 信頼される医療

Generality 保健・医療・福祉の包括医療
ケアシステムの展開・推進

Hospitality 優しさと情熱 を提供します

看護部キャラクター
みとんくん



みんなが笑顔で Happy に働けるようにと願いを込めて、幸せの象徴“ぶた”をキャラクターにしました。チャームポイントのしっぽには病院のシンボルマークを取り入れ、2匹のしっぽで「つながり」を表しています。

施設概要

病床数 | 一般病床412床 (ICU10床・救命救急8床)
感染症病床4床

当院が受ける指定 | 救急病院指定
地域がん診療連携拠点病院
地域医療支援病院
DMAT 指定病院
地域災害拠点病院ほか



三豊総合病院

〒769-1695 香川県観音寺市豊浜町姫浜 708

tel 0875-52-3366 / fax 0875-52-4936

看護部サイトはこちら ▶

三豊総合病院 看護部 <http://mitoyo-ns.com>



公共機関をご利用の場合

JR 四国予讃線「豊浜」駅 下車 徒歩5分

お車をご利用の場合

高松自動車道「大野原」ICを降りて国道11号を西に5分